

言語聴覚士（ST）のリハビリ

「飲み込む」・「話す」・「聞く」、のリハビリを行います。



[嚥下造影検査（VF）]

造影剤を含んだ食品を飲み込んでいただき、X線で嚥下運動を撮影・評価します。



[飲み込みの訓練（直接嚥下訓練）]

誤嚥を防ぐために、患者様の状態を確認し、言語聴覚士が付き添いながら行います。
機能にあった食事の形態を検討し、リハビリを通して徐々に通常の形に上げていきます。

言語聴覚士（ST）のリハビリ

「飲み込む」・「話す」・「聞く」、のリハビリを行います。



[舌のトレーニング]

（口腔機能訓練/舌抵抗練習）
筋力強化を目的に、舌で押し返す
トレーニングを行います。



[ブローイング]

強く息を吹いたり、数秒間息を吹
き続けることで、呼吸筋のトレー
ニングを行います。



[音読練習]

短い文や長い文章を読むことで、
発音や文字を読む言葉の訓練を行
います。

言語聴覚士（ST）のリハビリ

「飲み込む」・「話す」・「聞く」、のリハビリを行います。



[口腔体操]

セラピストの声とジェスチャーに合わせて口を動かし、口や舌を動かすことで話す・飲み込みに必要な力をつけます。



[絵カード（言語練習）]

提示されたカードに描かれているものの名前を言ったり指定された言語を理解して指をさす訓練などを行います。

回答できない場合には、ヒントを出して言語機能を刺激します。



[SLTA（標準失語症検査）]

失語症の聞く・話す・読む・書くのそれぞれの言語機能について、詳しく評価することができます。